

尾瀬(アヤマ平)山行報告

【山行日】2015年5月31(日) 曇り後晴れ
【集 合】 岩舟支所P AM 4:00
【費 用】 マイカー1台 : 4,700円
【メンバー】 CL:鈴木、大西、香川、島田、
須藤、渡辺

【コースタイム】岩舟支所P4:00=戸倉 P6:00=
鳩待峠 6:25/6:40~横田代 8:00~中原山 8:40~
アヤマ平 9:00~富士見峠 9:20~土場 10:00~
竜宮 11:40/12:20~山ノ鼻 13:30/13:40~鳩待峠
14:30/14:40=戸倉 P15:10=岩舟支所P16:10



鳩待通りへ入る。風が強く、木の葉に付いた水滴が風で飛ばされ、雨のように降り注ぐ。ブナの樹林帯の急坂を、ゆっくりと体調を整えながら登って行く。



今日は浅草岳に登る予定だったが、奥只見の天気が悪く午前中は雨の予報なのでアヤマ平山行に変更した。5名は浅草岳でないのでキャンセルとの事なので6名の山行となった。片品村戸倉の天気は、曇りで9時過ぎから晴れの予報であったが、回復が遅れているようだ。鳩待峠に着くと小雨が降っていたが、準備をしているうちに雨は止み、時折陽が射すようになってきた。レインウェアの上衣を着て、トイレとストレッチを済ませ、天気予報を信じて出発する。鳩待山荘脇の登山届ポストに登山届を入れ、



しばらく登ると傾斜が少し緩くなり、樹相が広葉樹から針葉樹に変わってくる。標高1700mを超えたあたりから雪道となり、赤いテープの目印を頼りに登るようになる。途中降りてくる男性と会い、「富士見峠からですか?」と聞くと

雪が多いので戻ってきましたとの事だった。ほとんど展望のない樹林帯を、ひたすら登って行くと突

然視界が開け横田代に着く。この田代は大きな傾斜湿原で、雪が解け木道を歩くようになりショウジョウバカマのピンクの花が疲れを癒してくれる。



ベンチで休憩をとり、果物と菓子を食べてエネルギーを補給する。一休みしたら湿原を離れ、再び雪の登山道をひたすら登って行く。高度を上げるにつれ風が強くなり、シラビソの枝に付いた水滴が風で飛ばされ、雨のように降りかかる。小さなピークを越え、少し下って再び登り返し着いた頂上が、本日の最高点中原山山頂だ。本来なら日光方面や会津、越後の山々の展望がバツグンの山頂だが何も見えない。雪の中を緩く下って、登り返すとアヤマ平に到

着する。本日の目的地であるが、風が強く寒さがハンパでなく写真も撮らず富士見峠に下って行く。アヤマ平を抜けて、トラバース道に入ると風が遮られ寒さも和らいだ。雪のない木道を下って行くと、富士見小屋への分岐となり、道標に従って左の長沢新道を下る。再び雪道を下るようになり、赤いテープを頼りに尾瀬ヶ原に向かって降りて行く。

長沢新道へ入ると空が明るくなり、風も無く暑くなりレインウェアの上衣を脱いだ。時々雪が解けて木道が出ているが、雪道から木道に移る時が滑りやすく慎重に降りて行く。晴れて来て青空が広がり、ダケカンバの新緑がとても美しい。途中、土場のベンチで休憩をとり、衣服調整と水分を補給する。少し下った長沢



の頭からは、傾斜が急になりジグザグに下るようになるが、雪が中途半端に残っているのでとても歩きにくい。雪と岩を交互に歩くようになり、予定よりもかなり時間が掛かった。傾斜が次第に緩んでくると長沢に出合い、木橋で長沢を渡る。ブナやミズナラの樹林帯の道を行き、山裾に沿って歩いて行くと尾瀬ヶ原の一角に飛び出す。ミズバショウがちょうど見ごろで、至仏山や景鶴山をバックにとっても美しい。去年はリュウキンカも見ごろだったが、今年はまだ咲初めで花はほんの少ししか咲いていなかった。竜宮のベンチでラン



チタイムとする。本日のランチはキノコうどんにかき揚げをトッピング。燧ヶ岳と至仏山を眺めなが



ら食べるうどんとおにぎりは極上の味がした。

燧ヶ岳をバックに記念写真を撮り、竜宮を後にする。空は晴れ渡り、ミズバショウの花を見ながらのんびりハイキングを楽しむ。尾瀬が初めてというS藤さんとミキちゃんは、とても綺麗と喜んでた。

特に尾瀬ヶ原で一番のビューポイント、下の大堀川からの至仏山は素晴らしいと感動していた。

日曜日の割にはハイカーが少なく、のんびり

景色を楽しむことが出来ラッキーだった。それでも山ノ鼻に着くと、大勢のハイカーで賑わっておりトイレも混雑していた。山ノ鼻からは緩やかに200mくらい登って行く。大勢のツアー登山者を抜き去って、快調に登り50分で鳩待峠に着いた。

タクシーの乗車券を購入し、直ぐにワゴンタクシーに乗り込み戸倉の第一駐車場に着いた。初めての尾瀬の二人には、アヤマメ平の雪と強風はハードルが高かったかもしれないが、尾瀬ヶ原のミズバショウと燧ヶ岳、至仏山の絶景に出会え、思い出に残る充実した山行になったと思う。

